

MOKA

「はい、議長！」

真岡の未来は、僕らの未来

8月4日(木) 真岡市子ども議会が行われました。(4~6P 関連記事)

令和4年(2022年) No.808

9月号

いちご一会とちぎ国体

開幕まであと30日

夢を感動へ。感動を未来へ。

<特集>

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会
真岡の未来を考える 子ども議会



モニターロケを好きになるアプリ スマホで広報を読むことができます

アプリのダウンロードはこちらから



No.138

わが家の天使たち



荒町の
たさき ほなみ
田崎 帆菜実 ちゃん(1)

好奇心旺盛なほなみちゃん。砂場遊びやぬいぐるみ遊びなどいろいろなことが少しずつできるようになってきました。ほなみの笑顔は宝物です。これからもたくさん食べて、たくさん遊んで、すくすく成長してね。
(父・母より)

人口と世帯数
人口 79,466人(▲76人)
男:40,200人(▲53人)/女:39,266人(▲23人)
世帯 32,569世帯(▲12世帯)
令和4年8月1日現在、市民課調べ
()内は前月比。減少の場合のみ▲印を記載。住民基本台帳と外国人登録(登録者数 3,609人)をもとに算出。

笑顔 をさがして

375人目の笑顔さん
テツ ミヤツ
ノーアウン さん

ミャンマーで大学卒業後、5月に日本へ来ました。今、真岡みらい日本語学校で勉強しています。2年後に日本の専門学校が大学へ進学して、サービスを学び、将来は、ホテルやレストランで仕事をしたいです。



「わが家の天使たち」、「笑顔をさがして」、「あの日あのころ」掲載希望の方は、広報広聴係まで申し込みください。
Tel 83-8100 FAX 83-5896



申し込みフォーム

今も未来も大切に Vol.6 MOKAのSDGs

ゴール6. 安全な水とトイレを世界中に

世界では約20億人が衛生的に処理されていない水で生活しており、それが原因で多くの子どもが亡くなっています。また、人口増加による水不足も予測され、一人一人が水の使い方を見直す必要があります。

私たちにできること
世界の水事情を調べてみる
日本と世界の水との関わりを考える
節水を心掛ける

真岡市での取り組み
きれいでおいしい安全な水道水の安定供給や、下水道施設の整備など、衛生的な生活環境の維持管理をしています。

ゴール7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

世界では10億人以上の人が電気がない暮らしをしています。すべての人が使えるようにするには、化石燃料に頼らない、水力や風力、太陽光発電といった再生可能なエネルギーを増やすことも重要です。

私たちにできること
電化製品の主電源を小まめに切り、節電を心掛ける
エアコンの設定温度に気を付け、クールビズなど服装で調節する

真岡市での取り組み
住宅用太陽光発電設置の補助や地球温暖化対策等の啓発、環境保全活動を推進しています。

身近なSDGs もおか環境パートナーシップ会議

もおか環境パートナーシップ会議は、市民・事業者・行政の3者協働による環境保全活動を実施しています。「自然ふれあい園大久保」において、ゴミ拾いや生態調査、森林整備を定期的に行っているほか、市内の企業と協力し、地球温暖化問題や再生可能エネルギーについて学ぶ環境学習会なども開催しています。身近な自然環境をきれいに保つ活動は、SDGsのゴール達成に向けた取り組みとしても評価されています。



皆さまが行っているSDGsに関する取り組みを広報もおかに掲載しませんか。掲載希望の方は、総合政策係へ、電話またはFAX、専用フォームで申し込みください。



申し込みフォーム

◆10月はゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」について紹介します。
図 総合政策課総合政策係 Tel 83-8102 FAX 83-5896

